

年賀状にまつわるエピソードを集めた「年賀状思い出大賞」が 第 13 回の受賞作品を発表！

コロナ禍の中で紡がれる心温まる年賀状エピソードが多数受賞。第 14 回の募集も開始！

株式会社グリーティングワークス（所在地：大阪市西区、代表取締役会長：徳丸 博之）は、挨拶状ドットコムの年賀状印刷サイト（<https://nenga.aisatsujo.jp/>）にて、第 13 回「年賀状思い出大賞」で受賞した 12 作品を発表。合わせて第 14 回「年賀状思い出大賞」の募集を開始しました。東日本大震災から 10 年を経て、コロナ禍の中で繋がろうとする姿を描いた年賀状エピソードが大賞を受賞したほか、絆を感じさせる心温まるエピソードも多数受賞。第 14 回の募集も開始し、2022 年 4 月 30 日（土）まで受付しています。

■第 13 回「年賀状思い出大賞」受賞作品発表ページ URL: <https://nenga.aisatsujo.jp/omoide/result.html>

■第 14 回「年賀状思い出大賞」作品募集ページ URL: <https://nenga.aisatsujo.jp/omoide/>

■「年賀状思い出大賞」について

挨拶状ドットコムでは、年賀状にまつわる思い出を全国から募集し、審査、発表する「年賀状思い出大賞」を 13 年前より開始。日本郵便株式会社の後援のもと、年賀状の良さや、年賀状を通じて人との繋がりを感じていただける取り組みとして毎年実施しています。

■コロナ禍の中で再会を願うエピソードが大賞を受賞

第 13 回の受賞作品では、東日本大震災から 10 年を経て、コロナ禍の中でも再会しようとする姿を描いた年賀状エピソードが大賞に選ばれました。そのほか年賀状に込められた思いが感動を呼ぶエピソードが多数受賞。改めて思いを伝える大切さに気づかせてくれます。今回と過去の受賞作品は受賞作品発表ページで読むことができます。



■第 14 回の募集もスタート！

第 13 回の応募点数は 891 作品となり、これまでの応募総数は 11,299 作品となりました。年賀状の良さを多くの方に知っていただけるよう第 14 回の募集も開始。応募締切は 2022 年 4 月 30 日（土）まで。年始に大切な人と交わした年賀状エピソードの応募を受け付けています。



【第 14 回 年賀状思い出大賞 募集概要】

- ・募集ページ : <https://nenga.aisatsujo.jp/omoide/>
- ・応募方法 : 応募フォーム・郵送・メール・FAX
- ・応募締切 : 2022 年 4 月 30 日（土）まで
- ・発表 : 2022 年 10 月上旬
- ・主催 : 挨拶状ドットコム
- ・後援 : 日本郵便株式会社

■第13回 年賀状思い出大賞 大賞作品について

東日本大震災をきっかけに繋がった大切な人たちと10年の時を経て再会を望むも、コロナ禍で会うことができない。そんな中、年賀状で皆と集まったエピソードが第13回の大賞に選ばれました。本作品はショートムービーとして映像化しており第13回の受賞作品発表ページで見ることができます。



東日本大震災の後、気仙沼の仮設住宅で暮らしていた。「仮設住宅暮らして言う辛いでしょ？なんてばっか言われるけど、おら達は違う。ここで、みんなで花さ植えたり、歌さ歌ったり、楽しい思い出いっぺえ作るべ。そんな震災から十年後、またみんなでここさ集まって、楽しかったなうって、笑って話すっぺ！」私たち住民は、そう約束した。

九州に越した私は、その再会を心待ちにしていた。今年がその十年。しかし、このコロナ禍。「年寄りばっかだし、落ち着くまで集まれねえっちゃん」昨年暮れ、先が見えない延期を決めた。気仙沼から遠く離れ、寂しい気持ちで迎えた正月。届いた年賀状の束を捲ると、住民たちの名前が次から次へと現れた。お向かいのお母さん、大工のおじさん、九十歳の日舞の師匠さん……。テーブルの上に広げ、それぞれ住んでいた部屋の位置に一枚ずつ並べた。

「みんな、集まれたね！」みんなの笑顔が、賑やかに浮かんた。

【プレスリリースに関するお問い合わせ】

株式会社グリーティングワークス 担当者: 豊(ゆたか)・小松(こまつ)

大阪市西区靱本町 1-5-6 本町辰巳ビル 3F

TEL: 06-6450-8029 / FAX: 06-6450-8129 / E-mail: press@greetingworks.com